（様式１）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文書記号・番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　秋田県ＭＣ協議会　県協議会長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○○○○消防本部消防長　　印

　　　　　　　　医師の具体的指示下において薬剤（アドレナリン）投与を

　　　　　　　　実施することができる救急救命士の認定について（申請）

　　　　　救急救命士法施行規則第２１条第３項の規定に基づく、重度傷病者のうち心臓

機能停止状態の患者に対する救急救命処置としての医師の具体的指示下における

　　　　薬剤（アドレナリン）投与について、次の者が、所定の追加講習及び病院実習を

修了しましたので、認定されるよう申請します。

　救急救命士氏名　○　○　○　○

　　　（添付図書）

　　　　・救急救命士免許証（写し）

　　　　・追加講習修了証書（写し）

・病院実習修了証書（写し）

　　　・薬剤投与病院実習の評価表（写し）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先）

　　　（Ａ４版）

（様式２）

**病院実習修了証明書**

**次の者は、当病院において、（養成課程中・就業前・薬剤投与）病院実習を修了したことを証明します。**

**なお、病院実習中の薬剤投与に係る実施症例数及び評価は別紙評価表のとおりです。**

|  |  |
| --- | --- |
| **氏　　 名** |  |
| **生 年 月 日** |  |
| **実 習 期 間** | **令和　 年 　月 　日 ～ 　月　 日** |

**令和○○年○○月○○日**

**○○○○○○○○○○○○○会**

印

**○○○○病院長　○○　○○**

（様式３）



（様式４）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文書記号・番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　秋田県ＭＣ協議会　県協議会長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○○○○消防本部消防長　　印

　　　　　　　　　医師の具体的指示下において薬剤（アドレナリン）投与を

実施することができる救急救命士の認定について（申請）

　　　　　救急救命士法施行規則第２１条第３項の規定に基づく、重度傷病者のうち心臓

機能停止状態の患者に対する救急救命処置としての医師の具体的指示下における

　　　　薬剤（アドレナリン）投与について、次の者が、病院実習による所定の症例数に

達しましたので、認定されるよう申請します。

　救急救命士氏名　○　○　○　○

　　　（添付図書）

　　　　・救急救命士免許証（写し）

　　　　・病院実習修了証書（写し）

　　　・養成課程中臨床実習の評価表（写し）

・就業前実習の評価表（写し）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先）

　　　（Ａ４版）

（様式５）



（様式６）



（様式７）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **医師の具体的指示下において**  **薬剤投与等の救急救命処置を実施することができる**  **救急救命士であることの認定書**  **登録番号　第○号**  **氏　　名　○ ○　○ ○**  **上記の者は、救急救命士法施行規則第２１条の規定に基づく重度**  **傷病者に対する救急救命処置として、医師の具体的指示下における下記**  **の薬剤投与等を実施することのできる救急救命士であることを認定しま**  **す。**  **令和　　年　　月　　日**  **秋田県メディカルコントロール協議会県協議会長　印**   |  |  | | --- | --- | | 医師の具体的指示を必要とする救急救命処置 | 認定日 | | ・　心臓機能停止状態の傷病者に対するアドレナリンの投与 |  | | ・　心肺機能停止前の傷病者に対する乳酸リンゲル液を用いた静脈路確保及び輸液並びにブドウ糖溶液の投与 |  | |  |  | |  |  | |

（Ａ４版）

（様式８）



（様式９）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文書記号・番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　秋田県ＭＣ協議会　県協議会長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○○○○消防長　　印

　　　　　　　　　医師の具体的指示下において薬剤投与等を実施することができる

救急救命士の認定について（申請）

　　　　　救急救命士法施行規則第２１条の規定に基づく、重度傷病者に対する救急救命

処置としての医師の具体的指示下における薬剤投与等について、次の者が、

県ＭＣ協議会が認定する追加処置認定講習を修了しましたので、認定されるよう

申請します。

　救急救命士氏名　○　○　○　○

　　　（添付図書）

　　　　・救急救命士免許証（写し）

　　　　・県ＭＣ協議会が認定した薬剤投与認定救急救命士であることの認定書（写し）

　　　・追加処置認定講習修了証書（写し）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先）

　　　（Ａ４版）

（様式１０）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　文書記号・番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　月　　日

　　　　秋田県ＭＣ協議会　県協議会長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　○○○○○○○消防長　　印

　　　　　　　　　医師の具体的指示下において薬剤投与等を実施することができる

救急救命士の認定について（申請）

　　　　　救急救命士法施行規則第２１条の規定に基づく、重度傷病者に対する救急救命

処置としての医師の具体的指示下における薬剤投与等について、次の者が、

病院実習による所定の症例数に達しましたので、認定されるよう申請します。

　救急救命士氏名　○　○　○　○

　　　（添付図書）

　　　　・救急救命士免許証（写し）

　　　　・病院実習修了証書（写し）

　　　・養成課程中臨床実習の評価表（写し）

・就業前実習の評価表（写し）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（連絡先）

（Ａ４版）

（別表１）

|  |  |
| --- | --- |
| No | 医師の具体的指示を必要とする救急救命処置 |
| 1 | 心臓機能停止状態の傷病者に対するアドレナリンの投与 |
| 2 | 心肺機能停止前の傷病者に対する乳酸リンゲル液を用いた静脈路確保及び輸液並びにブドウ糖溶液の投与 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |